平成16年9月24日(金)
午後2時00分から2時19分
宇都宮市役所14大会議室

第7回宇都宮地域合併協議会 会 議 録

第7回 宇都宮地域合併協議会会議録

1 出席者

- ・会長 福田 富一
- ・副会長 猪瀬 成男 手塚 順一 玉生 勝経
- ・委員 小野里 豊 山崎 守男 須賀 万里子 築 郁夫
湯澤 博 高梨 眞佐岐 貝賀 芳夫 松本 清
石川 伍一 稲葉 信子 渡辺 清 江連 俊
藤江 政夫 江連 功 斎藤 勝 手塚 早苗
福島 邦夫 柴山 昭宣 福田 栄 加藤 幸雄
須藤 貢 南木 昭男 中村 祐司 沼田 良

2 欠席者

- ・委員 吉沼 正夫 釜井 傳一郎 伊澤 茂 田村 澄夫

3 出席した事務局職員

- ・事務局長 横松 薫 ・事務局次長 大林 厚雄

4 議 事

報告事項

(報告第13号) 宇都宮地域合併協議会から上三川町が脱退することについて

(報告第14号) 会長職務代理の変更について

その他

協議内容の概要

事務局の進行により本会が開かれる。

はじめに、会長である福田富一宇都宮市長による挨拶が行われ、その後、事務局より、出席委員の報告が行われた。(31名中27名出席)

続いて、議長より本会議における会議録署名委員2名が指名される。(石川委員、江連(功)委員)。

次に、「報告事項」に移る。

報告第13号「宇都宮地域合併協議会から上三川町が脱退することについて」の説明が行われ、承認された。

ここで、副会長である猪瀬成男上三川町長より合併協議会からの脱退の経緯等について発言があった。

次に、報告第14号「会長職務代理の変更について」は、会長職務代理を副会長の玉生勝経河内町長に変更したことが報告され、承認された。

「その他」に移り、会長から諸般の事情により、今後、会長職を離れることになり委員の皆様方には多大なるご迷惑をおかけすることになるとの発言があり、会議終了となる。

午後 2 時 開会

事務局（横松事務局長）

大変お待たせいたしました。定刻となりましたので、ただいまから「第 7 回宇都宮地域合併協議会」を開会いたします。

会議に入ります前に、委員の皆様にご報告を申し上げます。本日の会議につきましては、副会長を含む委員 31 人中 27 人のご出席をいただいておりますので、協議会規約の規定に基づく委員の半数以上の出席をいただいておりますので、会議が成立していることをご報告いたします。

それでははじめに、会議に先立ちまして、宇都宮地域合併協議会会長の福田富一宇都宮市長よりご挨拶を申し上げます。

福田会長

皆さんこんにちは。協議会委員の皆様方におかれましては、第 7 回宇都宮地域合併協議会にお集まりいただきましてまことにありがとうございます。開会に当たりまして一言ご挨拶を申し上げます。

7 月初めに第 6 回の合併協議会を行いましてから約 3 カ月近く経過をいたしました。この間、調整が整っていない課題につきましてさまざまな会議を持ち、協議を行ってまいりましたが、それぞれの自治体の考え方もあり、課題の調整が整わず、協議会の開催に至りませんでした。このため、予定いたしました合併協議会の開催を幾度となく延期せざるを得ない状況となったところであります。

また、既にご承知のこととは存じますが、上三川町におきましては、合併に関する意向を把握するためアンケート調査を実施いたしました。住民の意思として今回の合併は反対ということで、合併協議会からの脱退ということになりました。本日の会議は、まことに残念なことではあります。合併協議会から上三川町が脱退することについて報告をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

事務局（横松事務局長）

それでは、早速会議に入らせていただきます。会議の議長は、協議会規約の規定に基づき、福田会長をお願いいたします。よろしく願いいたします。

議長（福田会長）

それでは、会議に入ります。会議次第 3 の「会議録署名委員の選任」をいたします。本日の会議録署名委員は、上三川町の石川伍一委員と上河内町の江連功委員をお願いしたいと思います。よろしく願い申し上げます。

続きまして、会議次第 4 の「報告事項」に移ります。

はじめに、会議資料 1 ページの報告第 13 号「宇都宮地域合併協議会から上三川町が脱退することについて」事務局の説明を求めます。

事務局（大林事務局次長）

報告第 13 号「宇都宮地域合併協議会から上三川町が脱退することについて」をご説明いたします。

上三川町におきましては、町民の合併に対する意向を把握するため、去る 8 月 10 日から 8 月 25 日まで住民アンケート調査を実施いたしました。その結果、宇都宮市を中心とする合併に賛成するより反対が大きく上回ることとなりました。こうしたことから、上三川町は宇都宮地域合併協議会からの脱退を決定し、次のページにございますとおり、文書にて合併協議会会長及び関係自治体の首長に対し通知がありました。

今後の合併協議会における対応につきましては、上三川町を除く関係自治体の首長により、枠組みを変更し合併協議会を継続するかどうかの協議を行い、合併協議会の方向性が整いましたところで、地方自治法の規定に基づく議会の議決等の手続を経ることになります。したがって、次回の協議会の開催は、関係自治体の首長によりまず協議が整い次第、開催日程を調整したいと考えておりますので、併せて委員の皆様にご報告をさせていただきます。

以上で報告第 13 号の説明を終わらせていただきます。

議長（福田会長）

報告第 13 号につきまして事務局の説明が終わりました。

ここで、上三川町長から今回の合併協議会からの脱退について発言の機会をいただきたいとの要望がありましたので、発言を許可したいと思います。猪瀬町長、よろしくお願いたします。

猪瀬副会長（上三川町）

まことに残念な報告をいたします。ただいま議長より発言のお許しをいただきましたことに対し、感謝申し上げます。

今回、本町、協議会脱退の経緯についてまず、申し上げます。

去る 7 月 9 日に、第 6 回の宇都宮地域合併協議会におきまして、概ね合併に関し必要な協議が終了し、新市の骨格が見えてまいりました。そこで本町では、新市のマスタープランである「市町建設計画」、支所で担う事務、サービスと住民負担等につきまして、座談会や広報等で住民の方に詳しくお知らせをし、8 月中旬に宇都宮市を中心とする合併の是非を問うアンケートを、全有権者を対象に実施いたしました。

その結果につきましては、回答率は 64.9 %、そのうち合併に反対する意見が 66.2 % と大勢を占める内容であり、合併の必要性が住民の方に十分理解されず、町にとりまし

てもまことに残念な結果となりました。

これらの要因につきましては、検証をしておりませんので明確には申し上げられませんが、考えられることといたしましては、法人町民税の大幅な伸びがあり、財政状況が好転してきていること、また、感染性医療廃棄物中間処理施設の問題等の影響が出た結果であろうと、私は判断をしております。

私をはじめ行政一丸となり合併を推進してまいりました。なぜかと申し上げれば、委員の皆様には必要ございませんでしょうが、日本という国がどこの国も経験したことの無い急速な少子化、高齢化、そして三位一体を中心とする行財政運営、こういうことから進めてきたわけでございます。持続的安定的な日本、そして安定的な地域社会を求めてまいったわけでございますが、やはり理解が得られなかったものと考えております。これまた残念、申し訳ないという気持ちで一杯でございます。

しかし、この結果につきましては、町民の皆さんの意向でもあり、民主国家においては最大限尊重しなければならないものと判断をいたしました。そこで、9月の町議会定例会において、宇都宮地域合併協議会から脱退することについての承認を得、去る9月16日に正式に、宇都宮地域合併協議会会長をはじめ関係市町の首長さんに脱退の申し入れを行った次第でございます。

任意の「宇都宮地域合併協議会」が平成15年6月に設置されてから1年4カ月、全国的に例のない地域自治制度の創設をはじめ、この制度そのものが、日本再生そして地域の活力を引き出すすばらしい制度であると思っております。それこそいろいろな面で、宇都宮市さんを中心に関係各位の大変なご努力とご指導をいただいたことにより、合併協議が概ね順調に進んできたところでございます。しかしながら、合併協定書の調印目前の脱退ということになり、1市2町の市民・町民の皆様、そして委員の皆様には大変迷惑をおかけしたことを、本席をお借りいたしまして心から深くお詫びを申し上げる次第でございます。

福田会長をはじめ委員の皆様、関係者の方々には大変お世話になり、心より御礼を申し上げますとともに、このような形でご迷惑をおかけすることに対し、重ねてお詫びを申し上げます。何とぞ特段のご理解をいただけますよう、心からお願いを申し上げます。

皆様方には各方面で今後とも多大なご指導をいただくと存じます。どうぞよろしくお願いを申し上げまして、協議会脱退に際しましての挨拶といたします。

大変お世話になりました。ありがとうございました。

議長（福田会長）

猪瀬町長からの発言が終わりました。報告第13号につきまして、ご意見、ご質問がございましたらお願いいたします。

無いようでございますので、私の方から発言をいたします。

上三川町が合併協議会を脱退することは、当協議会といたしましてもまことに残念な

ことではありますが、住民のアンケート結果に基づく上三川町の判断であります。今後は、事務局の説明にもありましたように、今後の協議会の対応について関係自治体の首長で協議し、決定した上で、委員の皆様方にご報告をしまいたいと考えております。

報告第 13 号「宇都宮地域合併協議会から上三川町が脱退することについて」は、報告のとおりご承認をいただくことでよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

議長(福田会長)

それでは、報告第 13 号はご承認いただいたものといたします。

続きまして、会議資料 4 ページの報告第 14 号「会長職務代理の変更について」事務局の説明を求めます。

事務局(大林事務局次長)

報告第 14 号「会長職務代理の変更について」をご説明いたします。

報告第 13 号でご説明いたしましたとおり、上三川町が宇都宮地域合併協議会から脱退することになりますが、協議会から正式に脱退となりますのは、関係市町の議会の議決を経てはじめて脱退となります。

こうしたことから、現在、会長職務代理の職にあります上三川町長より、今後の合併協議会において会長職務代理の職であることはふさわしくないで、その職を辞したい旨の通知がございました。

これを受けまして、9 月 21 日に関係首長が協議を行いまして、会長職務代理を副会長の玉生勝経河内町長に変更することといたしました。

次のページをご覧ください。会長職務代理の変更に伴いまして、平成 16 年 1 月 29 日に締結いたしました宇都宮地域合併協議会規約に関する事項等の協議書の一部を変更する協議書をまとめ、平成 16 年 9 月 21 日に締結いたしましたので、委員の皆様にご報告するものでございます。

以上で報告第 14 号の説明を終わらせていただきます。

議長(福田会長)

報告第 14 号につきまして事務局の説明が終わりました。ご意見、ご質問がございましたらお願いいたします。

無いようでございますので、報告第 14 号「会長職務代理の変更について」は、報告のとおり承認することよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

議長（福田会長）

ありがとうございます。それでは、報告第14号はご承認いただいたものといたします。玉生町長，よろしく願いいたします。

次に、会議次第5「その他」に移ります。委員の皆様から何かございましたらお願いいたします。

それでは、無いようでございますので、私からご報告をさせていただきます。

既にご承知かとは存じますが、このたび、諸般の事情によりまして、今後、当協議会の会長職を離れることとなります。委員の皆様方に多大なるご迷惑をおかけすることとなりますが、ご理解をいただければ幸いです。

以上をもちまして、「第7回宇都宮地域合併協議会」を終了させていただきます。ありがとうございました。

事務局（横松事務局長）

以上で本日の協議会を閉会させていただきます。ありがとうございました。

午後2時19分 閉会